



2024年5月13日

各 位

上場会社名 神東塗料株式会社
代表者名 代表取締役社長執行役員 高沢 聡
(コード番号 4615 東証スタンダード市場)
問合せ先責任者 総務人事室部長 治田久志
(TEL06-6426-3355)

2023～2025年度 中期経営計画の変更について

当社は、本日開催の取締役会で、2023年8月4日付で公表した2023～2025年度の中期経営計画につき今年度で終了し、新たに2025年度から始まる3ヶ年の中期経営計画の策定に着手することを決議いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 今次中期経営計画の終了の理由

当社グループは、取り巻く状況や当社の実態に鑑み、単に売上高の拡大を目指すのではなく、まずは全社員が一丸となって、抜本的な企業風土の改善に着実に取り組み、お取引先様からの信頼回復を最優先とする、3ヶ年の中期経営計画を策定し、その達成に向け取り組んでまいりました。その初年度である2023年度は、人員増などによる品質管理体制の拡充は進めたものの、一時停止となった公的認証の解除は完了できませんでした。他方業績は、価格改定が遅れる一方で原材料価格が想定よりも高止まりとなったこと、需要の減少や価格修正の反動などにより販売数量が計画比で減少したことなどから、営業損益は改善したものの当初の目標を大きく下回る結果に終わりました。このため2年目にあたる2024年度につきましては、生産性の向上施策を1年前倒しする等の合理化を上積みすることで、営業黒字化を何としても達成することとしました。

かかる状況を踏まえ、今次中期経営計画への取り組みは2025年3月期で一旦終了し、新たに2025年度から始まる3ヶ年の中期計画の策定に取り組むことといたします。

2. 新しい中期経営計画検討の方向性について

まずは塗料設計・製造技術を事業展開のコアとし、お取引先様に安心・信頼頂ける製品を提供することを最優先とします。そのうえでデータを活用した良品率向上・業務の標準化・組織の簡素化等による生産性向上に取り組めます。加えて自動車を含むインダストリアル分野に軸足を置き、お客様の必要とする価値と機能を実現できる製品・技術をお届けすることを通じ、安定した収益を継続的に確保できる体制を目指します。かかる方向性のもと、今後具体的な検討を進めてまいります。

引き続き皆様のご理解・ご支援を賜りますよう、何卒よろしくお願い申し上げます。

以上